

1. はじめに

この号の内容

1. はじめに
2. 活動報告
3. ノビア農園
4. おわりに

例年よりも早い梅雨入りで蒸し暑い日が続いています。

兵庫県下でも依然として緊急事態宣言が継続してしますが、後述させて頂きますコシコシプログラム等で少しでも明るく楽しい時間を過ごして頂ければと考えています。

2. 活動報告

4月、5月のコシコシプログラムの報告をさせて頂きます。

4月はイチゴ狩りに行きました。

特定非営利活動法人わだちが運営してしている苺農園で収穫体験を行いました。ビニールハウスの中で太陽の光をいっぱい浴びた大きな苺が沢山実っていました。



メンバーの皆さんにはその大きな苺からさらに甘くて美味しそうなものを選んで収穫して頂きました。写真のように籠いっぱい苺を入れて後でゆっくりと召し上がるメンバーさんや、収穫したらその場で口に運ぶメンバーさんも居られ、各々がいちご狩りを楽しみました。

5月はミニジオラマ作りに取り組みました。

メンバーの皆さんには「牧場」をテーマに自分だけの風景を想像して頂き、それを小さな瓶の中で再現して頂きました。粘土で土台を作り、その上に牧草に見立てたパウダーをまぶした後に、牛や馬等の人形や草木をボンドで接着し、完成となります。細かい作業でしたが、皆さん完成に向けて真剣に取り組んでいました。

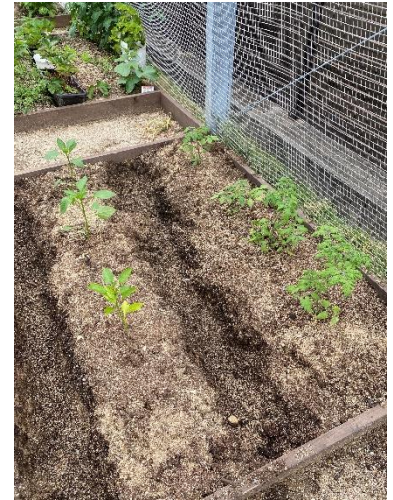


「牧場」と一口に行っても皆さんのイメージはそれぞれです。直径5cmに満たない円の中での表現ではありますが、作品それぞれに個性があり、皆さんの創造力の高さに驚かされました。今回は「牧場」と統一したテーマにしましたが、今回の体験で「〇〇も表現したい（作ってみたい）」などありましたら、またチャレンジして頂きたいと考えています。



3. ノビア農園

今年度から新しくノビアスタジアム横の貸農園にて野菜作りを始めました。メンバーの皆さんには土を触ることの楽しさや、作物の成長や収穫の嬉しさを肌で感じて頂ければと思います。まずは土壌作りとして、土を耕して畝を作りました。



土壌作りが終わると早速ではありますが、プチトマト、ピーマン、サツマイモ、はつか大根を植えました。左の写真はピーマンの苗ですが、植えて1週間で花が咲いていました。こうした成長を身近に感じることが出来ることが、作物を育てる最大の楽しみです。メンバー皆さんも交代しながら水やり出向いています。今後も成長過程を通信でご報告出来ればと思います。

4. おわりに

今回の通信いかがでしたか。今年度より通信の発行が2か月に1回となります。コシコシプログラムやその他活動の様子を分かりやすくお伝え出来ればと思います。また、ご質問やご意見がありましたら、是非お伝えください。（文責 山田 慎太郎）

発行：ライフスペース・プロペラ

654-0024 神戸市須磨区太田町2丁目1-1
土屋商店ビル

078-732-9799

2021年6月5日

